

目標達成計画

作成日: 平成 27 年 2 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	併設する特養との合同の避難訓練を行っているがグループホーム独自の自主訓練を行っていないため職員間の災害時対応の認識が薄い。	グループホームとしての災害時訓練を実施する。	グループホームでの避難訓練を計画し、ユニットでの災害を想定した避難訓練を実施し災害時対応の把握をする。	12ヶ月
2	26	介護経験のない職員の在籍が多いことから、入居者、ご家族の意向を把握し、しっかりとしたアセスメントまでに至っていない為、介護計画書に反映されるまでには不安がある。	入居者はもとより、ご家族との関わりを深くすることによりアセスメントシートの充実化を図る。また介護計画書に反映させていく。	開設より管理者主導で伝えていた、入居者の日頃の生活の様子や状況などの伝達を介護職員が携わっていき、職員は、ご家族とのコミュニケーションを図る。また、アセスメントの媒体としてセンター方式の使用を行っているために改めて作成方法を学ぶ機会を持つ。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。